



風水害への事前の準備を

6月からは、大雨や土砂災害などの風水害が発生しやすい時期になります。災害の発生を防ぐことはできませんが、被害を減らすことはできます。被害を最小限に抑えるためには、私たち一人ひとりが日ごろの備えを十分に行うことが大切です。私たちに日ごろの備えとして何ができるのか考えましょう。

防災ハザードマップで 水害リスクなどの確認を

台風や豪雨は到来時期や規模を事前にある程度予測できます。自宅の周辺にどのような危険性があるかをあらかじめ確認し、避難経路を確認しておきましょう。

防災ハザードマップは、右のコードから市ホームページのWeb版をパソコンやスマートフォンなどで閲覧できるほか、危機管理課・各支所の窓口でも紙版のハザードマップを配布しています。



▲ハザードマップ

過去には、他市において道路に隣接する斜面が、雨が降っていないにもかかわらず崩壊し、歩道の歩行者が土砂に巻き込まれ亡くなった事故が発生しています。風化が進行した斜面やがけは、突然崩壊する危険性があるため注意が必要です。

■斜面点検時のポイント

①斜面の亀裂、②浮き石、③落石がある場合は、風化の進行により斜面が不安定になっている可能性があるため注意が必要です。

また、植生が貧弱な場合は風化が進みやす

いため、特に注意が必要です。

非常用持ち出し袋の準備を

すぐに避難できるよう、日ごろから非常持ち出し品の準備をしましょう。持ち出し袋は、徒歩での避難を考慮して無理なく背負える量にしましょう。主な非常用持ち出し品は、下のリストを使ってチェックしてみましょう。

【主な非常用持ち出し品リスト】

飲料水	携帯充電器
最低3日分の食料	軍手
懐中電灯	洗面具
携帯ラジオ	ウェットティッシュ
救急セット(常備薬)	タオル
お薬手帳	雨具
使い捨てカイロ	下着などの衣類
予備電池	携帯トイレ
マスク	現金などの貴重品

避難情報は5段階の 警戒レベルで発令します

警戒レベルは、下の表のように5つの段階に分かれています。レベル3では高齢者など

	警戒レベル	避難情報など	避難行動(とるべき行動)
市が発令	レベル5	緊急安全確保	すでに災害が発生している状況です 命を守るための最善の行動をとりましょう
	レベル4	避難指示	①「浸水想定区域」や「土砂災害警戒区域」などに住んでいる人は、速やかに避難しましょう、②避難先までに移動が危険と思われる場合、近くの高い建物や自宅の中でも二階に上がるなど、より安全な場所に避難しましょう
	レベル3	高齢者等避難	①高齢者、障害のある人、乳幼児など、避難に時間を要する要配慮者とその支援者は避難しましょう、②その他の人は、避難の準備を整えましょう
気象庁が発令	レベル2	大雨注意報 洪水注意報	避難に備え、浸水ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう
	レベル1	早期注意情報 (警報級の可能性)	今後は、大雨警報などが発表される可能性があります 気象情報に注意して、災害への心構えを高めましょう

避難に時間を要する人が避難を開始し、レベル4では発令された区域の住民は危険な場所からただちに避難しましょう。

避難情報に関わらず、身の危険を感じたときはすぐに行動してください。

災害時における防災情報の 入手方法の確認を

市では、防災無線をはじめ、ホームページ、やちよ情報メール、X(旧ツイッター)、市LINE公式アカウントなどを使って防災や緊急時の情報をお知らせしています。

■市ホームページ 市ホームページのトップページ内の「もしものとき」から、「防災行政用無線」「防災メール」で最新の配信情報や履歴を確認できます。

■やちよ情報メール(事前登録が必要です)

防災・防犯などの情報を、あらかじめ登録したメールアドレスへ配信しています。また、防災行政用無線で放送した内容も確認できます。右下のコードを読み取るか、bousai.yachiyo-city@raidens3.ktaiwork.jpへ空メールを送って登録してください。迷惑メールとして認識されないように、「@city.yachiyo.chiba.jp」からのメールを受信できるように設定してください。



▲やちよ情報メール

■X(旧ツイッター) 防災・緊急情報などを発信します。パソコンや携帯電話・スマートフォンなどで見られます。原則、フォローや返信は行いません。

■市LINE公式アカウント(ライン) 防災・緊急情報などを発信します。原則として返信は行いません。LINE「ホーム」画面から「友達追加」で「検索」を選び、ID「@yachiyo_city」で検索して友だちに登録できます。



▲LINE

■VacanMaps(バカンマップ) 避難所の混雑状況を「空いている」「やや混雑」「混雑」「満」の4段階で確認できます。右のコードを読み取り、いつでも確認できるよう、お気に入りなどに登録をお願いします。



▲VacanMaps

■自動電話応答サービス☎0120-970-911 防災無線で放送した内容を24時間記録し、電話でその内容を確認できます。通話料は無料です。

この特集のお問い合わせは、
危機管理課☎421-6716へ

広告

広告